

# 季刊 ジャネット Ja-Net

No. 49

2009年4月25日発行

- View from the Other Side ..... 3
- あちこち日本語ご紹介  
(福島県いわき市) ..... 4
- あちこち日本語ご紹介  
(ネパール・カトマンズ) ..... 5
- 教材紹介 ..... 6  
 【にほんごで働く! ビジネス日本語30時間】  
 【〔新訂版〕話そう 考えよう 初級日本語事情】  
 【はじめて日本語を教える人のためのなっとく  
 知っとく 初級文型50】
- なんでも情報BOX ..... 8

Ja-NetはJapanese Networkの略です。「にほんご」を通して編集者と読者の皆様を結ぶ情報誌にしたいと考えています。

スリーイーネットワーク

## 巻頭寄稿

### 横浜外国人居留地の奇妙で愉快的な日本語

◆ アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター教授  
松本 隆

私の職場がある横浜はこの夏、開港150周年を迎えます。江戸時代末期、わずか100戸ほどの寒村にすぎなかった半農半漁の横浜が、突如、多言語の飛び交う国際的な貿易港に生まれ変わりました。幕末の横浜に思いをはせ、古い資料を眺めるのは興味が尽きません。開港から幕府瓦解そして新政府樹立へと歴史の曲がり角にあたる時期に横浜で発行された出版物のうち、言語接触、異文化交流、多文化共生という観点から特に面白そうな数点をご紹介します。

#### 当時の商売はおおかた手真似で

まずは冒頭に掲げた「横浜異人館売場之図」と題する浮世絵をご覧ください。作者の五雲亭貞秀は外国人居留地での見聞をもとに報道性の高い作品を数多く残した絵師で、本作からも当時の様子をうかがい知ることができます。ご注目いただきたいのは右半分に描かれた、言葉の通じない西洋人と日本人が身ぶり手ぶりで商談をしている光景です。さらに、その後ろに控える中国人の姿も見落とせません。当時の外国商館には「南京さん」あるいは「管夫さん」(買弁を意味する *comprador* の略)と呼ばれる仲介者が不可欠でした。かれらは西洋の商習慣に通じ、また日本人と漢字による筆談が可能でしたので、商館の事務手続き全般を取り仕切っていました。

その後半世紀をへて横浜貿易新報(神奈川新聞の前身)が開港50周年企画として、往時の横浜を知る人々への聞き書き記事を連載しました。ある古老によると「当時の商売はおおかた、手真似で、品物の数も、値段もみな指の先で答えるばかり」でしたが、この方法は「割合に間違いが少なかった」そうで「かえって少しずつ言葉がわかるようになってから間違いも出る」ようになったそうです(『横浜どんたく』上巻 p.175所収)。別の古老も「なまじつか、片言をいつて相手を迷わすよりも、手真似の方がかえって通じがいい」と述懐しています(同 p.171)。

#### しどく高うござるから買いますまい

外国商館の欧米人は、横浜進出に際し中国から伴った買弁に



五雲亭貞秀画「横浜異人館売場之図」(1861) 横浜開港資料館蔵

頼り、本腰を入れて日本語を学ぼうとはしませんでした。しかし中には日本の言語や文化を尊重した商館員もいて、そんな人となら次のような片言の江戸語で商談が交わされたことでしょう。

#### 《会話1》外国商館員(F)と日本の売り込み商人(J)

- F<sub>1</sub>: あなた、銅、ござりますか。  
 J<sub>1</sub>: なに、種類を、あなた、入り用なさるか。  
 わたくし、針金、板、釘、ござります。  
 F<sub>2</sub>: 板の値段は、いかほどでござりますか。  
 J<sub>2</sub>: わたくし、板を洋銀10枚で売りましょう。  
 F<sub>3</sub>: あなたの品物は、しどく高うござるから、  
 わたくし、買いますまい。  
 J<sub>3</sub>: 釘ならわたくし、げじきで売ることができます。  
 F<sub>4</sub>: もし、あなた、安く売りますならば、  
 わたくし、買いますまい。

この商談は、1862年刊行の商用英会話入門書『和英商話』の和訳文(原文はカタカナ表記)に少しだけ手を加えて再構成したものです。著者の米国人ヴァンリード(Eugene M. Van Reed)は英文の序で、自分が用いた表現を日本人の助力を得て編集した経緯に触れ、初の刊行ゆえ数多くの問題点には目をつぶってほしいと述べています。英日対訳式の英文のほうはいとして、和訳文は実際に数々の問題が目につきます。しかし本書はそれだけに、開港まもない横浜の言語状況つまり外国人が話していた日本語を知る絶好の資料になります。

まず上の会話で特徴的なのは「ござる」を基調とする武士のような話し方で、しかも「ございます」ではなく「ござります」という古風な表現に目がとまります。またF<sub>3</sub>の文末「～ますまい」という意志の打ち消し表現にも時代を感じます。J<sub>1</sub>の「し



るい(種類)」とF<sub>3</sub>の「しどく」は江戸なまりです。それに続く「高うござるから」の「から」も江戸らしい表現で、上方なら「さかい」で理由を述べます。「高うござる」のウ音便は一見上方風ですが「ござる」に連なる形容詞がウ音便になるのは江戸でも一般的でした。

### ヨコハマ ナマリワ ハナハダ ワル ゴザル

このように《会話1》を眺めると、ヴァンリードが習得を目指したのは、武士を中心とする知識層の江戸語だったことがわかります。その言語観は『和英商話』のなかの「The official dialect is the best ヤクニンノ クチヤキクノワ イチバン ヨウゴザル」という例文からも見てとれます。江戸時代の役人は即ち武士であり、武家の言葉が少なくとも江戸周辺では公用語(official dialect)であったわけです。同時にヴァンリードは、横浜居留地で発生した混成語つまりピジン(pidginはbusinessの中国なまりとされる)に批判的で「The Yokohama dialect is a very bad one ヨコハマ ナマリワ ハナハダ ワル ゴザル」と例文のなかで述べています。ここでいうdialectとは、地域的な方言というより、ある言語集団独特の言い方を指しています。

1862年に英国領事館に着任したサトウ(Ernest M. Satow)も、回顧録『一外交官の見た明治維新』において横浜のピジンを批判し、次のように述べています(岩波文庫版上巻p.21)。

“商用のための一種の私生児的な言葉が案出されていたのだ。中でもマレー語の駄目Peggi、破壊は大きな役をつとめ、それに「アナタ」と「アリマス」とを付け加えて、自分は複雑な取引をやる資格を持っていると銘々がそう思いこんでいた。この新造語の著しい特徴は、対話者相互の社会的地位を示す日本語のはなはだしい多様性と動詞の複雑な変化がないことである。”

サトウのいう「商用のための新造語」がYokohama dialectを指すことは、ヴァンリードの「The merchants have improper manner of speaking アキンドワ ハナス グワイガヨク ゴザラス」という例文からも明らかです。しかし皮肉なことに、先の《会話1》を見るかぎり、ヴァンリードの日本語もピジンの性質を帯びていたようです。

### Nihongo moods cashey. Yokohama dialect die job.

先の銅の商談内容を、さらにピジン化の度合いを強めて書きかえたと次のようなやりとりになります。

#### 《会話2》ピジンによる商談

- F<sub>1</sub>: あなた、銅、ありますか?  
 J<sub>1</sub>: なに、あなた、ありますか?  
 わたくし、針金、板、釘、あります。  
 F<sub>2</sub>: 板、いくら?  
 J<sub>2</sub>: 10ドラ、あります。良か?  
 F<sub>3</sub>: 高い、あります。  
 J<sub>3</sub>: わたくし、釘、安い、あります。  
 F<sub>4</sub>: あなた、安い。わたくし、買う。  
 あなた、高い。わたくし、駄目、駄目。

この会話は、明治初頭の『Exercises in the Yokohama Dialect』という横浜ピジンを英文で解説した冊子、ならびに幕末刊行の横浜案内『横はま見やげ』と『横浜繁昌記』にあるピジンの語彙と会話をもとに構成したものです。話の流れは、《会話1》も《会話2》も同様ですが、《会話2》のほうがずっとピジン的です。つまりサトウが指摘するように「あります」という動詞の意味を多義的に拡張して使い、また「あなた」や「わたくし」を頻用する一方で、助詞の「が」や「は」を省いた単純な文構成になっています。

混成語であるピジンは複数の言語から語彙を取り入れており、F<sub>4</sub>最後の「駄目」はサトウのいうようにマレー語源だとする説が有力で、J<sub>2</sub>の「良か」は九州の方言です。運上所(税関)勤務の長崎通詞(通訳官)らの存在が影響しているようです。

さて外国人居留民むけに書かれた『Exercises in the Yokohama Dialect』は機知に富んだ軽妙な演習書で、例えば第5課まで自習すれば、英単語の綴りを連想の手がかりとして次のような横浜ピジンの作文ができる仕組みになっています。〔例〕Nihongo moods cashey. Yokohama dialect die job. Walk-arimas.〔訳〕日本語(は)むずかしい(ですが)横浜ダイアレクト(は)大丈夫(です)。わかります。

### 売ることができるvs.売れるvs.売られる

先のヴァンリードの《会話1》に「あります」は出てきませんが、その代わり「ござります」が同様の機能を果たし、また「あなた」や「わたくし」を頻用する一方、助詞の「が」や「は」を欠くなど、ピジンの特徴を見出せます。もちろん《会話1》は《会話2》よりも自然な江戸語に近いわけですが、『和英商話』全体を通してみると、例えば可能表現はJ<sub>3</sub>にみるように「売ること(が)できる」だけを専ら使い、江戸語で一般的だった「売られる」や、やがて隆盛する「売れる」という語形は用いていません。動詞の終止形に「ことができる」を付けるだけなら、サトウのいう「動詞の複雑な変化」が必要ありませんから、活用を気にせず楽に話せます。

非母語話者の話し方、ならびに外国人に向けた母語話者のいわゆるフォレナートークは、母語話者同士の滑らかで多様性ゆたかな表現に比べて、ぎこちなく人工的なのは否めません。しかし社会全体が外国語の運用力を高めていく通過点としてピジンをみるなら、そこに積極的な意義も見出せるでしょう。

外国人を封じ込める居留地制度が廃止される19世紀末には、英語や日本語を学ぶ環境も整備され、横浜のピジンは一時代の役割を終え、やがて過去のものとなっていきます。

松本 隆(まつもと たかし)

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター教授。スリーエーネットワーク「にはんごCaféシリーズ」『韓国語から見えてくる日本語 韓流日本語鍛錬法』好評発売中。第4章「日本語と韓国語の交流」では、現代韓国語に生きる日本出自の言葉や、在日コリアンの和風韓国語を扱い、言語接触の問題を論じる。





## VIEW FROM THE OTHER SIDE

## 盲留学生、ダンクン・チャンさんの日本語能力試験 2 級挑戦

ダンクン・チャン (ミャンマー)



2009年3月17日、ミャンマーの盲留学生ダンクン・チャンさんは平塚盲学校を卒業した。2005年10月に来日し半年間、日本語や点字の勉強、歩行訓練をした。その後、盲学校に進学。按摩・マッサージ・指圧を専攻し2009年2月、日本の国家試験を受験し合格。ダンクン・チャンさんに日本での勉強や生活についての話を聞いた。

## 別世界日本へ

ヤンゴンの空港までは友だちや先生がいました。搭乗口で友だちと別れるときはとても不安でさびしくなりました。飛行機に乗ったのは初めてだったし、私を引率してくださっている日本人の先生ふたりとはお互いにことばがわからず、お箸やナイフも使ったこともなかったので、緊張して飛行機に乗っている間はジュースしか飲めませんでした。

ミャンマーでは「こんにちは」「よろしくおねがいます」、挨拶を習ったくらいで会話は全然勉強しませんでした。これからのことを考えるとことばのことがとても不安でした。

日本に到着し飛行機を降りると日本語アナウンスの声や雰囲気と違う世界に来たような感じでした。日本の電車は乗るときに段差がないので発車するまで電車に乗っていることに気がつきませんでした。

電車とタクシーに乗り、たくさんの荷物といっしょに本蓮沼の国際視覚障害者援護協会\*の会館にやっと到着しました。

\* 国際視覚障害者援護協会 (IAVI)。アジア・アフリカの視覚に障害を持つ留学生を日本に招聘し、自国の障害者福祉を高め指導者として活躍できる人材を育成している。盲留学生はここで生活訓練、歩行訓練、日本点字研修、日本語研修を受け、盲学校へ進学している。

## 授業が楽しかった。国際視覚障害者援護協会 (IAVI) の生活

日本語の授業は1週間に20時間、半年間でした。文法担当、作文担当、日本点字担当など授業によって先生が違いました。来日当初は部屋でラジオを聞いたりして、ひとりであることが多かった。授業と勉強のとき、一日一日ことばが増えてくる、そんな時間がいちばん楽しかったです。

IAVIでは中国からの盲留学生と私だけでした。日本語がわからなかったころ、身近にはミャンマー語で話せる人はいませんでしたが、ミャンマー人の牧師さんを紹介してくれて電話で話しができました。少しずつ生活と勉強になれてきました。あっという間の半年間でした。IAVIの生活は終わり平塚盲学校に進学しました。

## 日本語能力試験 2 級に挑戦

盲学校では専門の勉強をしながら日本語ももっと勉強したい

と思っていました。帰国しても日本語を教えられるかもしれませんが。日本にいるのですから勉強のチャンスです。私はIAVIで日本語を教えてくれていた先生に日本語能力試験\*\*のために教えてほしいとお願いし、日本語能力試験 2 級合格を目指し勉強をはじめました。

盲学校でもホームステイなどで日本人と触れる機会をつくってくれて、それが私の日本語を上達させてくれました。

受験当日、試験会場の部屋は静かでした。試験官と私しかいなかったのではないのでしょうか。とても緊張しました。

聴解と文法はやさしかったのですが読解には苦労しました。点字では読むのが遅く、書くのも遅いです。点字版 (A4サイズ) では、点字を打ち込み、打ち込んだことを確認するためには一回解答用紙をはずすので、それだけで時間がかかります。点字タイプライターを借りて、重くても持ってくればよかったと思いました。読解もテープを使ってやってくれればいいと思いましたけど、それでは聴解になってしまいますね (笑)。

試験結果は234点。合格まで6点足りませんでした (笑)。日本語能力試験受験の直前には盲学校の期末試験があり、そちらの勉強がとても忙しかったです。また2級を受験します。絶対に合格したいです。

\*\* 国際交流基金では日本語能力試験受験に際し障害のある受験者について、受験上の特別措置として点字による出題、解答、試験時間の延長、別室受験を行っている。

ダンクン・チャンさんは「今、楽しくなってきた」と言っていた。ひとりであちこち行くときには狭いところはあまり歩かないようにしている。駅には点字ブロック、アナウンスもある。でもときどき迷う。先生が巣鴨駅のイメージを点字で教えてくれた。点字の駅構内図を指でたどり、だいたいどんな形かがわかり助かった。新宿や池袋は大きすぎてわからない。わからないときは誰かに声をかける。来日当初、味噌汁が好きではなかったダンクン・チャンさん。今は味噌汁もだいじょうぶ。

あと1年、日本でマッサージの治療方法を学び、将来はミャンマーで治療院を開きたいと夢を語ってくれた。ダンクン・チャンさんは平塚の盲学校でさらなる1年を迎えようとしている。

## ダンクン・チャン

1968年12月25日生まれ。ミャンマーのカチン州ムチャンガ村、少数民族ラワン族出身。幼いときに父をなくし、13歳のときに失明。22歳で母を亡くした。その後、ヤンゴンの叔母のところへ身を寄せた。ヤンゴンでは中学、高校を経、大学では国際関係論を学んだ。現在、平塚盲学校保健医療科で勉強中。





# あちこち 日本語 ご紹介

## 国内編



福島県  
いわき市  
東日本国際大学  
留学生の成長

東日本国際大学国際センター  
許 桂芹

「おめでとうございます。よくがんばりましたね」。財団法人平和中島奨学生に合格した本学2年生の留学生へのお祝いの言葉である。この春から本学経済情報学部2年生になる彼は別科生のとき、私が授業で教えたこともあり、奨学金をもらうようになったのは、私にとって意外なことではなかった。というのは、彼の日本語を勉強する姿勢を見ると、本当に納得できるからである。

### 留学生別科の日本語教育

東日本国際大学は、平成7年に設立し、孔子の教えを建学の精神としており、経済情報学部と福祉環境学部がある。また、留学生別科も設けている。別科留学生は中国、ミャンマー、韓国、ネパール、モンゴル、ナイジェリアなどから来日して1年間で日本語を基礎から学び、その後、本学や他の大学あるいは専門学校に進学する。

日本語クラスは留学生の日本語能力にあわせて、個別指導できるようにクラス編成し、授業においても様々な工夫をしている。たとえば漢字の授業は漢字圏と非漢字圏の学生を分けて、より効率よく行うことによって日本語能力が短期間でつけられるようにしている。また、できるだけ、説明に英語や中国語、韓国語が

ある教材を使っている。授業を受ける前の予習および放課後の復習をする際、彼らにとって便利だからである。

本学には毎年日本語能力試験を受ける留学生が多くいる。昨年、12月に行われた日本語能力試験を受けた留学生は20名をこえた。こ

のようなニーズに応じて別科では年数回、日本語能力模擬試験を行っている。普段の授業、あるいは自分で勉強した日本語を試すよいチャンスとして、留学生はもちろんのこと、教員も力を入れて取り組んでいる。

また、日本語会話能力を高めるため、留学生に対していつでもどこでも日本語で話すように呼びかけている。授業の休憩時間、教室から片言の日本語がよく聞こえてくる。このような努力を積み重ねていけば、日本語は必ず上達する。

### 教室から出た留学生

留学生は日本語を勉強するほか、アルバイトを通して様々な勉強もしている。例えば、新聞配達をしている留学生は配達職員から教えられたあいさつの言葉や礼儀などを、実際に配達の中で使い、配達先の方から感謝の言葉もらったことが何より嬉しいと言っていた。また、新聞を届けてくれた留学生に感謝と激励の気持ちで、大学までお礼の品を持って来てくれた方もいた。留学生に



福島県留学生弁論大会に参加—リハーサル中の東日本国際大学留学生

としてはアルバイトで実際に日本語を使うことによって、日本語能力をつけるだけでなく、地域との交流もできる二重の成果がある。

教室の中で勉強した日本語を外で使ってもらうことは、学外学習の重要な目的のひとつだ。地元の色んな施設見学の際、来場の日本人客とコミュニケーションを取り、また地域の小中学校訪問のとき、子どもたちと交流をする。これらの交流活動を通して、日本語をどのぐらい話せるか、どこまで通じるかなど、留学生は勉強した日本語を自ら検証でき、もう一度教室に戻って授業を受けたとき、より有効な勉強ができる。

留学生は、キャンパスの内外で成長していく。日本語の勉強、日本社会の勉強、そして、日本あるいは母国に貢献することは彼らの目標である。その目標を実現するために、毎日一生懸命がんばっている。財団法人平和中島奨学生になった彼は、そのような留学生のよい手本になるに違いない。

今後、日本の外国人留学生は増えていく。留学生はある期間その地域で生活する。私たちは彼らが積極的に地域にかかわられる環境を整え、全力で成長のサポートをしていきたいと思う。



地域の小学生との交流



# あちこち日本語ご紹介

## 海外編



ネパール連邦民主共和国  
カトマンズ  
「ヒマラヤの国」の  
日本語教育

ネパール国立トリブバン大学国際言語キャンパス  
日本語科主任 上村義治

昨年約240年間続いた王制が廃止され、共和制に移行した新生ネパール。現在来年の新憲法制定を目指しているが、政治的、文化的にまだまだ混乱が続いている。また、電力不足は深刻で、水力発電に頼っているため乾期の冬場は毎日16時間の計画停電がある。このような社会情勢の中、外国へ就職あるいは教育を求める若者が多い。日本にあこがれ、日本語を学ぶ学生も多い。

### ネパールの日本語教育事情

ネパール日本語教師協会（JALTAN、1998年設立）に加盟している学校は20校であるが、現在ネパールにあとどれくらい日本語学校があるのか確かな統計がない。カトマンズ市内だけで70校を超える学校があるだろうと言われている。最近カトマンズ市以外の都市にも日本語学校ができてきている。日本語能力試験は、JALTANを窓口にして2000年よりネパールでも実施されるようになり、今では受験者は1,000名を超えている。

首都カトマンズ市にあるネパール国立トリブバン大学国際言語キャンパス日本語科は、1968年に設置されたネパール唯一の公立日本語教育機関である。しかし、大学ではあるが学位コースはなく、10年制の初等中等教育課程を修了した者が受けるSchool Leaving Certificate (SLC)という試験に合格した者なら誰でも入学できる1年単位の専門課程が初級から上級まで3レベルある。教師はネパール人が7



日本学研究発表会（俳句発表、左）と百人一首に挑戦（下）



名、日本人が3名で、ネパール人教師は初級から中級前半を担当し、その後を日本人教師が教えている。

学生は毎年大勢入学するが、修了する学生は少ない。昨期初級前期には500名以上の登録があったが、初級前期を修了した者は約120名だけであった。1年間の初級コースを修了する者は約50名、中級コースは20名程である。当キャンパス以外の民間の日本語学校は1年程度の初級コースのみしか設置していないところがほとんどで、当キャンパス日本語科の2年目、3年目コースに編入してくる学生もいるが、3年目の上級レベルを修了する学生は毎年15名に満たない。

### ネパール人の言語能力

ネパール人の語学会話力習得能力は極めて高い。多言語多民族国家であるネパールでは、各地域、民族の言語で生活し、学校でネパール語、英語を習い、お隣の国インドのテレビ、映画を見て育つのでヒンディー語も話せるようになる。従って、学生は日本語以外に既に4つの言語を身につけているのが普通である。日本語とネパール語は語順が大変よく似ているということもあって、少ない語彙力でも会話はすぐにできるようになる。日本人が英語の文法知識が豊富で語彙力があっても英語でコミュニケーションができないのと対照的である。しかし、お土産屋で使うことが目的の者にとっては初級レベルで十分と思って辞めてしまう者も少なくない。また、学生は他の大学で勉

強しているかフルタイムで仕事をしていて、日本語だけを勉強している者はほとんどいないので、大学の試験や仕事の都合で日本語の試験を受けられず修了できない者も多い。日系企業が少なく、日本語を使った仕事を見つけることが難しいことが一番の問題である。

### 将来の展望

これまで、ネパールには日本学あるいは日本語学分野のアカデミックな研究者がほとんど育っていない。日本に留学する者もほとんどが理系か経済、経営といった分野に偏っているのが現状である。研究者を育てる上で、日本学の学士課程、そして修士課程、博士課程が必要であろう。3年目の上級コースは、ネパールで一般的な3年制学士課程への移行を目指して6年前に新設されたものである。2年以上の日本語学習歴を有し、日本語能力試験3級に合格している者を対象にして、毎日午前7時から10時まで週5日のカリキュラムを組んで、日本語文法、日本の文化、文学、歴史を日本人講師が教えている。日本の大学のネパール研修参加者との交流会や日本人会の行事などに積極的に参加して日本とネパールの相互理解につとめている。また、グループ研究を課して、年度末に「日本学研究発表会」を開催して研究発表をすると共に日本文化紹介をしている。将来、卒業生の中から日本学研究者が育ってくれることを切望している。



キャンパス外観



# 教材紹介

『にほんごで働く！ ビジネス日本語30時間』

『新訂版 話そう 考えよう 初級日本事情』

『はじめて日本語を教える人のための なっとく 知っとく 初級文型50』



## 『にほんごで働く！ ビジネス日本語30時間』

宮崎道子

初級レベルを終えた人が気軽にスタートできる実用的なビジネス会話のテキストです。“電話で伝言を受ける”“面識のない人にアポイントをとる”“自社の人を他社の人に紹介する”“上司の許可を得る”などすぐに役に立つ様々な実用的な場面を扱っており、企業内外の人とよりよいコミュニケーションが取れるようになることを目的としています。30時間という短時間で場面にふさわしい表現や待遇表現、あいづちの打ち方、ビジネスマナーなどを含め、相手に誤解を与えないコミュニケーションの仕方を身につけることができます。

また、このテキストは現在既にビジネス活動をしている人だけでなく、現在学生で、近い将来社会に一步を踏み出そうとしている人にとっても、実社会の基本的なマナーや言葉遣いを学ぶのに適した教材です。

### ◆本書の特色

**特色①：**全課機能別に構成されています。ビジネスにおける重要な機能表現を取り入れた実用的な場面を設定し「談話」→「会話」→「ロールプレイ」と段階を追って自然に発展できるようにになっています。

「談話」各課の機能をさらにいくつかの具体的な実用場面に分け、簡潔な談話形式で提示されています。この談話の習得がこのテキストの学習の中心となります。

「会話」談話をベースに、内容を広げた一連の流れのあるものになっているので、談話型を練習した学習者は負担なく学べます。

「ロールプレイ」課で学習したこと集大成となる練習です。与えられた情報のもとで、タスクを行うことによって学習したものの評価ができます。

**特色②：**ビジネスでは必須の待遇表現を全課にわたって取り入れています。

**特色③：**談話では実際のコミュニケーションに役立つ機能表現を中心に上げていますが、それ以外で大切だと思われる表現や文法項目は別に練習問題で上げています。

**特色④：**会話、ロールプレイ、練習には状況を示したイラストがあり、わかりやすく楽しく学習ができます。

**特色⑤：**機能中心であるので学習者は自分に必要な課を選んで勉強できます。

**特色⑥：**談話の代入練習、及び文法や表現の練習問題が豊富にあり、初めての教師も困難なく教えられるように作られています。

### ◆表記

本文中の漢字は基本的に常用漢字を使用し、すべての漢字にふりがながつけられています。

### ◆全体の構成

紹介する	【談話】自己紹介する/他社の人にあいさつする/他社の人に自社の人を紹介する 【会話】入社にあいさつ/担当交代のあいさつ/上司の紹介
あいさつをする	【談話】休んだり、早退したりした時/久しぶりに会った時/お祝いを言う/会社を辞めたり、転職したりする時 【会話】風邪で会社を休んだ時/昇進のお祝い/帰国のあいさつ
電話をかける・受ける	【談話】不在を伝える/伝言を頼む/伝言を確認する/相手の社名や名前を聞き返す 【会話】伝言を受ける/わかりにくい名前を聞く
注意をする・注意を受ける	【談話】注意をする・あやまる/婉曲的に注意をする/他社の人に苦情を言う・あやまる 【会話】注意を受ける/アドバイスを受ける/苦情を受ける
頼む・断る	【談話】上司に依頼する/依頼されたことを確認する/上司の依頼を断る/値段の交渉をする/勧誘を断る 【会話】上司に急な依頼をする/上司の依頼を断る
許可をもらう	【談話】上司に許可を求める/他社の人に許可を求める 【会話】早退する/社用車を借りる/後でファックスを送る
アポイントを取る	【談話】自社の人にアポイントを取る/他社の人にアポイントを取る/面識のない人にアポイントを取る/約束を変更する 【会話】知り合いに紹介してもらった人にアポイントを取る/上司の都合を聞く/訪問の日を変更する
訪問する	【談話】取り次ぎを頼む/名前の読み方を聞く/辞去する 【会話】受付で取り次ぎを頼む/応接室で面会する
巻末	「会社で使うことば」「敬語表」「解答とスクリプト」
別冊	「ことば」の英語、中国語、韓国語訳

### ◆各課の構成

目的	課の学習目的
クイズ	学習に入る前のウォーミングアップ。動機付け
表現	課の機能表現のリスト
ことば	語句・表現リスト
談話	機能表現にポイントをおいた短い短い会話。学習の中心となる
会話	一連の流れのある機能会話
ロールプレイ	課の学習の集大成
練習	大切な表現・文法の口頭練習
ビジネスコラム	日本のビジネスに関する読み

にほんごで働く！  
ビジネス日本語30時間

B5判 164頁＋別冊20頁 2,625円

宮崎道子・郷司幸子 著





## 『(新訂版) 話そう 考えよう 初級日本事情』

日本事情プロジェクト (栗田加代子、川邊理恵、門司 剛、今給黎靖子、佐野重夫)

本書は、日本に来たばかりで日本語もまだ初級の学習者のための「日本事情」の教科書です。日本に関する情報はインターネットなどを通じて驚くほど多く提供されていますが、学習者には日本の全体像が見えていないのでしょうか。この教科書のコンセプトは「ふつうの日本が見えてくる」です。私達は学習者と教師（あるいはボランティアスタッフ）がいっしょに話したり考えたりすることで、「日本を知る」と同時に日本語の運用力も高めてほしいと考えています。

### ◆使い方

学習者の日本語レベル、学習目的、学習環境は様々なので、それに応じて、授業で扱う内容や深さも違ってきます。本書の内容はごく基本的なものです。しかし、基本的で具体的だから、

### 本書の構成

- (第一部) 生活： 1. 住所を覚える 2. 電話をかける  
3. 手紙を出す 4. 日本の家に住む 5. あなたのまわり  
6. 買い物をする 7. 銀行へ行く 8. 食事に行く  
9. 乗り物に乗る 10. 保険に入る 11. 仕事をする
- (第二部) 地理： 1. 風土 2. 山と川 3. 気候  
4. 日本の一年 5. 人口
- (第三部) 社会： 1. 衣服 2. 食物 3. 住居  
4. 出生率と平均寿命 5. ライフ・スタイル  
6. 結婚と離婚 7. 日本人の一日 8. 便利さとゆとり  
9. 教育 10. 労働と賃金 11. 貯蓄

例●ごみの分別：自治体によって分別のやりかたが違うので、ごみの出し方を確認しておく。発展的には、その町のリサイクルの施設や環境対策について、調べてみることもできる。



p. 13 「考えましょう」ごみの分別

学習者と教師の「協働」によって、いろいろな使い方ができます。各テーマについて学習者が興味を持つような情報や住んでいる地域の情報を提供したり、学習者が日頃感じている疑問点や意見を引き出す工夫をしてみてください。その時々々のニュースや季節の行事等と関連させていくことも学習意欲を高めてくれるでしょう。味あるテーマについてプロジェクトワークを行うのもいいと思います。学習者の日本語学習や日常生活への適応に合わせて、扱う項目や順序も考えてください。

今回の改訂では、データを新しいものにし、本文も少し書き換えました。この教科書を通じて、学習者の日本、日本人、日本社会への理解が深まり、次のステップにつながっていくことを願っています。

【新訂版】  
話そう 考えよう 初級日本事情

B5判 74頁 1,050円  
「日本事情プロジェクト」著



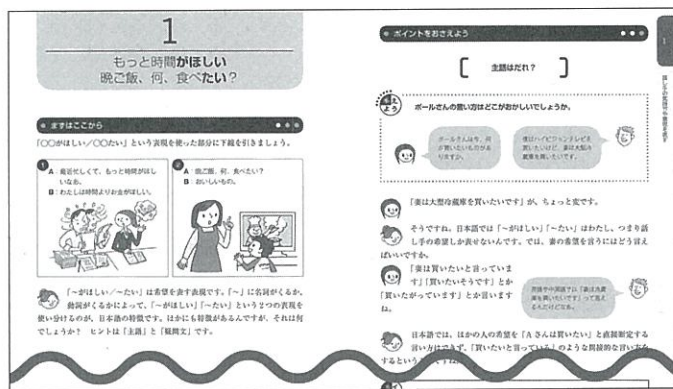
## 『はじめて日本語を教える人のための なっとく 知っとく 初級文型50』

沢田幸子

日本で暮らす外国人が年々増加し、生活をする上で、あるいは仕事で日本語を必要としている人が増えています。それに伴い、日本語を教えたり、学習をサポートしたりする機会も多くなってきています。この本は、日本語教師や日本語ボランティアとして、また友人や隣人として外国人に日本語を教えることになったときに、知っていれば役に立つ(知っとく)初級文型のポイントを簡潔にまとめたものです。

文法の本というと「難しい」「おもしろくない」と思われがちですが、本書は登場する3人のキャラクター(日本語の先生、日本語を教え始めたばかりの日本人、日本語を勉強している外国人)が様々な会話をしながら話を進めていくという読みやすいスタイルになっています。3人のやり取りに自分も参加しているような気持ちで楽しく読んでいくうちに、初級文型の知識が得られるコンパクトでわかりやすい文法の本です。

本書のもう一つの特徴は、ただ読むのではなく考えながら読むようになっていく点です。各課の『考えよう』にはその文型のどこに着目すべきかのヒントになる問題が用意されています。この問題をまず自分で考えることによって、ふだん何気なく使っている日本語の意味や使い方に「あっ、そうか」「へえ、そうなんだ」(なっとく)と改めて気づき、日本語を学ぶ人た



10頁「もっと時間がほしい」(部分)

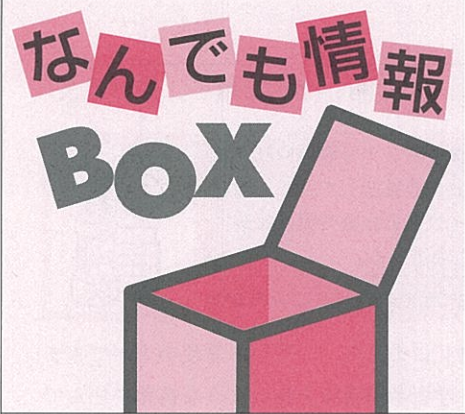
ちの視点から日本語を見る目を養うことができます。さらに、『もうちょっとやってみよう』では学習者がよく間違えるところや似ている表現との比較なども取り上げており、初級文型についてより理解を深めることができます。

はじめて日本語を教える人のための  
なっとく 知っとく 初級文型50

A5判 244頁 1,680円  
岡本牧子・沢田幸子・安田乙世 著







ほん

BOOKS

本誌に表示した価格は税込価格です。

- にほんごで働く！ビジネス日本語30時間 発売中 2,625円
- 〔新訂版〕話そう考えよう初級日本事情 発売中 1,050円
- はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50 発売中 1,680円
- 日本語初級1 大地 基礎問題集 発売中 945円
- 留学生のためのここが大切文章表現のルール 5月発行予定 1,680円
- みんなの日本語中級I 翻訳・文法解説英語版 5月発行予定 1,680円
- みんなの日本語初級II 翻訳・文法解説ベトナム語版 6月発行予定 2,100円

セミナー

SEMINARS



●新刊説明会『留学生のためのここが大切文章表現のルール』

論文やレポート、日常の文章などを自然な日本語で書くことを目指す本書は、日本語中級・上級レベルの学習者が書いた文章を集めて作られました。今回の説明会では、「中上級レベルの文章表現の指導法」について、参加者の皆様とともに考えていきます。

日 時： 6月21日（日）14:00～16:00

会 場： 日本教育会館7F

（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）

講 師： 石黒 圭・筒井千絵（『留学生のためのここが大切文章表現のルール』著者）

定 員： 100名（先着順。定員次第締切）

参加費： 無料

主 催： スリーエーネットワーク

申込/問い合わせ先 スリーエーネットワーク講座係

●新刊説明会『みんなの日本語中級I』名古屋会場

『みんなの日本語 初級』シリーズの学習者のニーズに応じて制作された『みんなの日本語 中級I』は、日本語学習の中級前期（初級から中級への橋渡し）の時期に必要な「話す・聞く」「読む・書く」の総合的な言語能力と実践的に自ら学ぼうとする力を培うことを目的としています。

今回の新刊説明会では、本シリーズのご紹介及び本書を使った中級レベルの指導法について、参加者の皆様とともに考えていきます。

日 時： 6月27日（土）14:00～16:00

会 場： 学校法人河合塾学園 トライデント外国語専門学校8階（名古屋市中村区名駅4-1-11）

講 師： 田中よね（『みんなの日本語中級I』執筆協力者）

定 員： 150名（先着順。定員次第締切）

参加費： 無料

主 催： スリーエーネットワーク

申込/問い合わせ先 スリーエーネットワーク講座係

●新刊説明会『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』

本書は、外国人に日本語を教えるときに知っていれば役に立つ（知っとく）初級文型のポイントをわかりやすくまとめた「読みやすく楽しい文法の本」です。今回の説明会では、新米先生から先輩先生まで一緒に、普段あまり意識することのない日本語の意味や使い方

を、日本語を学ぶ人の視点から見ていきます。

日 時： 7月11日（土）14:00～16:00

会 場： 日本教育会館9F

（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）

講 師： 沢田幸子（『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』著者）

定 員： 100名（先着順。定員次第締切）

参加費： 無料

主 催： スリーエーネットワーク

申込/問い合わせ先 スリーエーネットワーク講座係

スリーエーネットワーク講座係

TEL: 03-3292-6193 FAX: 03-3292-6194

E-mail: kouza@3anet.co.jp http://www.3anet.co.jp/  
〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3 松栄ビル  
住所・氏名・所属・電話番号・ご希望のセミナーを明記のうえ、電話・FAX・メールのいずれかにてお申し込みください。

販営業所宛にお申込みください。

TEL: 06-6264-8140 FAX: 06-6264-8152

e-mail: yyoshida@bonjinsha.com

●凡人社麹町店 日本語サロン 『にほんごで働く！ビジネス日本語30時間』研修会

ビジネス場面においてよい人間関係を築き、スムーズに業務を行うには、各場面に応じた日本語の習得が必要です。本書は、仕事上のコミュニケーションを日本語で行いたいと考えているビジネスパーソンや、将来日本で仕事に就きたいと考えている初級終了レベルの学習者に、短期間で日本のビジネスに必要なスキルを身につけることを目的としています。

当研修会では、本書を実際に使用している著者がその具体的な使い方をご紹介します。

日 時： 6月6日（土）14:00～15:30

会 場： 凡人社麹町店（東京都千代田区平河町1-3-13）

講 師： 宮崎道子・郷司幸子（『にほんごで働く！ビジネス日本語30時間』著者）

主 催： 凡人社

協 力： スリーエーネットワーク

※ 参加費無料、予約不要のイベントです。

●丸善・スリーエーネットワーク共催

2009年日本語教育セミナー②  
新刊説明会『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』

日 時： 6月20日（土）13:30～15:30

会 場： 仙台市戦災復興記念館5階会議室  
（仙台市青葉区大町2-12-1）

講 師： 沢田幸子（『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』著者）

定 員： 100名（先着順。定員になり次第締切）

参加費： 無料

申込み： 住所・氏名・所属・電話番号を明記の上、FAXまたは店頭にてお申込みください。お申込み後キャンセルの場合は必ずご一報ください。

申込先： 丸善仙台アエル店 洋書フロア 担当：佐藤  
仙台市青葉区中央1-3-1 AER1階  
TEL: 022-264-0151 FAX: 022-264-0112

●本誌をご希望の方はお名前・ご住所・ご所属を編集室までお知らせください。無料でお送りいたします（国内のみ）。『Ja-Net』第50号は7月25日発行です。

●凡人社大阪営業所 日本語サロン

◆『日本語初級1 大地』研修会

本書は、初めて日本語を学ぶ学習者が限られた時間の中で楽しく効果的に日本語を学習できることを目指した教科書です。今回の研修会では、本書のご紹介と本書を使った初級クラスの効果的な授業の進め方について、著者がお話します。

日 時： 5月9日（土）14:00～16:00

会 場： 愛日会館（大阪市中央区本町4-7-11）

講 師： 山崎佳子（『日本語初級1 大地』共著者）

定 員： 80名（先着順。定員次第締切）

参加費： 1,000円（当日会場でお支払いください）

主 催： 凡人社

協 力： スリーエーネットワーク

◆『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』研修会

日 時： 6月27日（土）14:00～16:00

会 場： 愛日会館（大阪市中央区本町4-7-11）

講 師： 沢田幸子（『はじめて日本語を教える人のためのなっとく知っとく初級文型50』著者）

定 員： 80名（先着順。定員次第締切）

参加費： 1,000円（当日会場でお支払いください）

主 催： 凡人社

協 力： スリーエーネットワーク

上記2件の申込み：

①住所②氏名③電話番号④所属を明記の上、凡人社大

2009年4月25日発行

●発行人 小林卓爾

●発行所 (株)スリーエーネットワーク

営業広報部 Ja-Net編集室

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3 松栄ビル

TEL 03-3292-6193 FAX 03-3292-6194

http://www.3anet.co.jp/

●印刷 日本印刷(株)

©2009 by 3A Corporation Printed in Japan (禁無断転載)

Ja-Net 季刊ジャネット No. 49

スリーエーネットワークという社名は、アジア (Asia)、アフリカ (Africa)、ラテン・アメリカ (Latin America) のいわゆる発展途上国の多くが存在する三つの地域をネットワークでつなぎ、相互理解と友好促進を図ろうという趣旨をシンボライズしています。